

越前市議会だより

第44号

平成28年(2016年) 5月13日(金)
 発行 越前市議会
 編集 議会だより編集委員会
 〒915-8530
 福井県越前市府中一丁目13番7号
 TEL:0778-22-3426
 FAX:0778-23-3000
<http://www.city.echizen.lg.jp/shigikai/index.html>



武生中央公園に市民の広場を整備

子育て世代や高齢者への配慮、安全対策の充実など、老若男女が集う広場を目指して活発な議論

完成予定 平成29年夏
 平成28年度当初予算
 工事費 7億1,470万円
 武生中央公園再整備事業
 概算事業費 約16億円

武生中央公園市民の広場整備イメージ図



～活発なご意見をお聞かせください～

議会モニターを募集

越前市議会では、市民参加を基本とする開かれた議会を目指して、直接市議会に対する要望やご意見をいただくために「議会モニター」を募集します。

モニター応募についての詳細は6面をご覧ください。

本号の主な内容

- 2～3面 ◆ 28年度総額595億円の予算を可決
- 4～5面 ◆ 14議員が市政をたずす (一般質問)
- 6面 ◆ 議会モニター募集のお知らせ

3月定例会で審議された平成28年度一般会計当初予算案では、理事者から、武生中央公園については、絵本作家のかさとし先生の監督を得て、大型遊具や健康遊具、芝生広場など「市民の広場」の整備を行う旨の説明がありました。

このことに関して議員からは、授乳室等の整備など子育て世代への配慮や、高齢者が休憩する場所の確保、防犯対策の充実など、全市民に親しまれる広場を目指して整備を進めるよう意見がありました。

理事者からは、誰もが安心して、憩い楽しめる空間として整備していきたいと考えているとの答弁がありました。

議案審議

平成28年度 当初予算決まる

総額 595億2,806万7千円 (前年度比 1.3%増)

一般会計	359億1,300万円 (前年度比 2.9%増)
特別会計	208億6,895万5千円 (前年度比 1.0%減)
企業会計	27億4,647万2千円 (前年度比 2.3%減)

3月定例会の概要

平成28年第2回越前市議定会
例会は、2月22日から3月17日
までの25日間にわたって開かれ
ました。

この定例会では、人口問題・
定住化政策の推進や次世代を育
む施策の推進などを重点施策と
した平成28年度一般会計当初予
算案など12件、越前市サッカー
場設置及び管理条例の制定案な
ど15件、一般議案1件を可決、
専決承認案1件を承認しまし
た。

また、人権擁護委員に関する
人事案1件に同意しました。(6
面に3月定例会審議結果)

平成28年度当初予算審議

■市民活動団体の組織強化と活動を支援

市民活動交流事業委託料

332万円

問 市民活動の拠点としてセンターリプ
ラザ1階に市民活動交流室が設けられてい
る。運営委託先である「NPOえちぜん」
はどのような活動を行っているのか。

答 市民活動団体の組織強化と団体間の情
報交換・連携を目的とした中間支援、団体
が行うイベントに対するアドバイス、組織
強化を目的とした講座の開催などを行って
いる。将来の市民活動団体の活動を担う人
材の育成にも大きな役割を果たしており、
市として引き続き支援していきたい。

■町内公民館等を介護予防の拠点として改修する場合に補助

高齢者介護予防拠点整備事業補助金

500万円

問 町内会等が介護予防の拠点となる施設
を整備する場合に補助金を交付すること
とだが、介護予防拠点として求められるこ
とは何か。

答 地域住民の支え合いによる高齢者の見
守り、「いきいきふれあいのつどい」の拡
充や高齢者の日常生活の簡単な支援等の拠
点とすることが求められる。



介護予防に効果のある「越前市つどい体操」

■監視カメラを設置し不法投棄防止対策を強化

環境美化推進事業(不法投棄監視用カメラ購入費)

90万8千円

問 不法投棄監視カメラはどこに設置する
のか。

答 監視カメラは3台購入し、2台は長年
不法投棄が問題となっている山間部に設置
する。残りの1台は1か所に固定せず、
不法投棄の発生状況に応じて設置場所を変
えていく。



山中に不法に投棄されたタイヤ

■武生中央公園とエコビレッジ交流センターに太陽光発電設備を設置

グリーンニューデール基金事業

8,367万円

問 国の事業を活用して武生中央公園とエ
コビレッジ交流センターに太陽光発電設備
と蓄電池を設置することとだが、エコビ
レッジ交流センターには既に太陽光発電設
備が設置されている。新しく付け替えるこ
とになったのはなぜか。

答 設置から約15年が経過し、発電能力が
低下してきている。坂口公民館と一体的に
利用されている施設であり、災害時の防災
拠点としても活用する公共施設として適当
であると判断した。



市の環境教育の拠点であり、災害時は防災拠点となるエコビレッジ交流センター

■集落ぐるみの鳥獣害対策を支援

農作物鳥獣害防止対策推進事業

390万円

問 この謝礼は獣害に対する集落ぐるみの
活動を促進するためのものと聞いたが、そ
の目的は何か。また、使い方は限定される
のか。

答 鳥獣害対策について、集落全員で取り
組む組織体制を後押しするため、1集落当
たり3万円の奨励金を交付する。使い方は
特に限定しておらず、鳥獣害対策に関連し
た使い方があれば自由である。

■実効性の高い観光振興プランの改定を検討

観光振興プラン改定事業

61万円

問 観光振興プランを改定するに当たり、
観光政策として新たに取組むことは何か。

答 現在の観光振興プランの検証を行った
上で北陸新幹線の延伸を見据え、南越駅の
開業までに実施しておくべき施策や必要な
取組みを検討したい。新たに取組むべき
ものとして、伝統工芸を基軸とした産業
観光の推進やインバウンドの推進、福井国
体と連携した取組みを想定している。滞
在時間を長くする仕組みや宿泊への誘導を
行い、実効性の高い観光振興プランになる
よう検討していきたい。

■中学生以下の料金無料化など企画を充実

たけふ菊人形事業

8,440万2千円

問 65回記念大会に当たり、運営面や会場
整備について、どのような企画を考えてい
るか。

答 OSK公演の会場が文化センター中
ホールから大ホールに変更になる。また、
中学生以下の入場料・OSK観劇料の無料
化や、65回記念事業としてOSKの無料
観劇券を全戸配付することを考えている。
さらに会場整備については、おみやげ横
丁を正面付近へ移設、五重塔を菊人形館
近くに移設し、正面入口から菊人形会場
全体が見渡せるような景観の修正を考え
ている。

■住宅の新築購入費を補助

住宅取得緊急支援事業補助金

6,500万円



今年は文化センター大ホールで開催されるOSK公演

問 用途地域内で新たに住宅を取得しよう
とする人に対する補助制度と聞いたが、対
象年齢が40歳未満となっている。県外で就
職している若い世代の転入を促すことを想
定しているとのことだが、晩婚化が進んで
いる現在、40歳未満という年齢条件は厳し
い。なぜその条件を設けたのか。

答 昨年11月に人口減少に歯止めをかけ、
持続可能な地域づくりを実現するため「市
総合戦略」を策定した。この総合戦略に基
づいて、今回は、消費税増税前の駆け込み
需要を狙い、限られた予算の中でターゲット
を絞り、思い切った施策に取り組むべき
と判断した。

■菊花マラソンに村国山ランニングコースを新設

菊花マラソン大会開催事業負担金

340万円

問 今年は35回記念大会となるが、どのよ
うな事業を予定しているか。

答 今年は記念大会企画として、村国山ラ
ンニングコースを新たに設定する。詳細は
決まり次第お知らせ
したい。安全対策に
は万全を期し、菊花
マラソンの魅力の増
大、参加者の拡大を
図りたい。



■ロボットコンテストに小学生部門を新設

夢ある子ども育成事業
(ロボットコンテスト事業補助金)
40万円

問 今まで中学生を対象としていたロボットコンテストに小学生の部門が新設されるということですが、本市のものづくりのイメージ浸透につながると思う。どのような補助内容か。

答 コンテスト参加に当たり小さなロボット作成キットを購入いただくが、その費用を補助する予定である。小学生の段階からものづくりのおもしろさを体験し、最先端の技術に触れる機会を増やしていきたい。



モノづくり教育を通して、創造、チャレンジする気風や意欲を高めるロボットコンテスト(会場:福井高専)

■地域ぐるみの計画に基づく下水道接続に奨励金を支給

下水道地域ぐるみ接続奨励金
635万円

問 地域ぐるみでの下水道接続促進を促す取り組みとして奨励金制度を新設することだが、目標値はどのように考えているか。

答 町内単位で、下水道接続を中心とした地域の環境保全に関する「まちづくり計画」を策定し、計画に基づいた活動に取り組む町内に奨励金を交付する。また、水洗化率70%超を達成できた町内には別途交付金を支給する。



平成27年度3月補正予算審議

■メールマガジンで生活サポート情報を配信

メールマガジン管理運営委託料
120万6千円

問 Uターンなどで市内に転入した人を対象に、生活をサポートする情報を発信することだが、都会に住む人がふるさとの情報を受け取れるような仕組みはこの中に含まれないのか。

答 情報を発信していくに当たっては、市の新生活応援サイト「住もっさ!越前市」の紹介など、市外に住む人に向けた情報も別途発信していきたいと考えている。

■中小企業の魅力発信と働き手の確保を支援

メディア活用情報発信等委託料
170万円

中小企業人材確保支援事業委託料
48万円

問 市はU・I・J・ターンに積極的に取り組んでおり、大手企業への就職活動は盛んだが、中小企業にはその効果が少ない。地域で頑張っている中小企業のPR促進はどうなっているか。

答 中小企業の魅力や技術を取材し、メディアを活用してその情報を発信する取り組みや、職業系の高校生を対象とした職場見学会などを行っていく。地元で働く魅力の再認識や中小企業の働き手の確保を支援していきたい。

■伝統的工芸品全国大会や後継者育成支援を実施

越前ものづくりの里プロジェクト協議会負担金
2,053万1千円

問 越前ものづくりの里プロジェクト協議会ではどのような事業を行うのか。

答 協議会は、県・伝統工芸の産地・商工団体等で構成されている。事業内容は、後継者育成を目的とした伝統工芸職人塾の開催、大都市圏で開催される展覧会への出展、伝統的工芸品月間国民会議全国大会の開催が予定されている。

全国大会は、今年11月にサンatorium福井において開催される日程となっており、これを契機として産地の振興につなげていきたいと考えている。

条例審議

■国の空家等対策特別措置法の施行に伴い、条例を改正

越前市空家等の適正管理に関する条例の全部改正について

問 所有者の特定ができない空家家についてはどのように対応するのか。また、適切に管理されず危険な状態にある空家家に対し、市はどのような措置をとるのか。

答 市は空家家の所有者の特定に努めるが、どうしても分からないときは裁判所に財産管理人の申し立てをして、管理人と交渉を進める。また、周囲に危険が及ぶ恐れがあり、緊急措置が必要な場合は、例えば、瓦が飛びそうなどときにはブルーシートをかけるなど、必要最低限の措置を行う。

■鴨谷霊苑・佐山鹿ノ楽墓園の使用料を改定

越前市霊園設置及び管理条例の一部改正について

問 霊園の当初使用料・年間使用料を値上げすることだが、その理由は何か。

答 使用料はずっと据え置いてきたが、鴨谷霊苑は造成から40年以上、佐山鹿ノ楽墓園も28年以上経過した。舗装等の施設が老朽化しており、その修繕に充てるため、受益者負担の原則に立ち使用料を改定する。



今年から道路の舗装修繕工事にとりかかる鴨谷霊苑

3月定例会委員会報告

議案を審査するため常任委員会を開催しました。委員長報告の一部を紹介します。

教育厚生委員会

国民健康保険料改定の周知広報について

平成28年度越前市国民健康保険特別会計予算について、委員から、昨年改定された国民健康保険料に関して、市民の認識を高めるための周知徹底への取り組み状況についてただされました。

理事者からは、市広報紙への4回の国保特集記事の掲載、保険証送付時に改定についての案内チラシの同封、また丹南ケーブルテレビを活用した案内など、周知徹底に努めたことと答弁がなされました。

採決にあたりましては、委員から、年金の減少や、増税、物価上昇など、苦しい経済状況が続く、市民からは、生活を不安視する声も耳にする、また、国保加入世帯の低所得化が進む中、政府の国庫負担割合は減少傾向にある。市として、財源確保に向けた県や国に対する働きかけを一層強め、加入者の負担軽減に向けて再考を図る必要があるとの討論がなされました。

採決の結果、本件につきましては賛成多数をもって原案通り可決すべきものと決しました。

産業建設委員会

市内事業所の商品パッケージに越前市独自のロゴを表示

平成28年度越前市一般会計予算中、越前発新事業チャレンジ支援事業の市PR応援商品ロゴ制作等に関する事業について、委員からは、市内事業所の商品パッケージに越前市独自のロゴを表示する。しかし、そのロゴは、いわゆるブランドを保証するようなロゴではないとのことだが、どのような効果を期待してこの事業を実施するかただされました。理事者からは、この事業の目的は2つあり、まず、越前市にとつては、ロゴのついた商品が全国に流通することで市の宣伝になる。次に、事業者にとつては、その商品は越前市が

応援している、という目印になり商品のPRにつながる。このように双方にメリットが生まれることを期待しているとの答弁がありました。

これに対し、委員からは、商品に越前市のロゴを付けることで、市の商品の品質等を保証したかのように受け取られる恐れがあり、ロゴを付ける基準を明確にしておく必要がある。事業実施に当たっては、ロゴに関する規定など十分検討してほしいとの要望がなされました。

総務委員会

地域課題に対応する自治振興事業について

平成28年度越前市一般会計予算中、地域自治振興事業に關し、委員からは、新たな3年間の地域自治振興計画を各地区にて作成し、取り組む中で、福祉、次世代育成、防災等の共通する諸課題についてただされました。

理事者からは、自治振興事業は、住民自らが考え、地域の特性を生かした事業を実施するものであるが、福祉や防災、青少年育成等の共通する課題については、自治連合会の各専門部会が中心となり、各自治振興会に呼びかけ、情報交換を行い、解決に向けての話し合いを行っている。今後大きな変革のある福祉部門については、3月末に、各自治振興会担当者が、改めて集まり、議論をしていただく予定もある。市と自治振興会は、対等な立場で協働関係を保ちながら、地域を支える当事者として、情報共有の中で、役割を分担しながら、地域自治振興計画を進めていくことが必要であると考えているとの答弁がなされました。これに対し、委員からは、現在の数地区を担当する地域支援員ではなく、共通する諸課題について特化した地域支援員の配置を検討するなど、地域課題に対応する自治振興事業の取り組みがさらに醸成されるよう取り組んでほしいとの要望がなされました。

3月定例会 一般質問

3月定例会では、14人の議員が2月29日・3月1日の2日間、一般質問を行いました。多くの質問項目の中から1人1項目を選び、ジャンルごとに質問・答弁を要約して掲載しました。なお、詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

福祉

越前市における「学社融合」の取組み方針を示せ

公民館の移転に伴い、東幼稚園と東小学校の空き教室を改修して活用することを契機に、取り組むことになった「学社融合」の今後の方針はどのように考えているか。

学校教育と社会教育の連携は、各学校にて「開かれた学校づくり」として取り組んでいる。今回、東公民館移転を機に、東小学校を学社融合の研究校として指定し、越前市型の学社融合について研究していく。

他の質問項目

- ・市の計画策定におけるコンサルタント委託について
・農村地域の活性化対策について

未来

佐々木哲夫



小・中学生の通学路の安全対策を強化せよ

①小学校通学路の危険箇所が150を超えている。各関係機関と十分な協議が行われているのか。②中学生は徒歩と自転車通学があるが、今後通学道路の安全対策も講じてほしい。

①通学路安全推進会議を設置し、越前警察署、県丹南土木事務所、越前市の各部署が連携をとり、改善に努めている。②中学校からの報告のあった自転車通学内危険箇所を改善した。今後も危険性を確認した箇所の早期改善に努め、安全対策を講じていきたい。

他の質問項目

- ・介護保険制度改正に伴う支援策について
・農道の市道への格上げについて

誠和会(自民・公明)

大久保健一



がん検診の受診率の向上を図れ

がん検診受診率向上のため、新年度はどのような方針で臨むのか。

乳がん検診は、原則マンモグラフィ単独となるが、さらに女性のがん検診を推進するために、5月4日、5日に武生中央公園で開催されるちびっ子フェスティバル会場において、初めて「女性がん検診プラス肺・大腸がん検診及び健康フェア」を開催し、市民にがん検診の受診や健康づくりの必要性を伝えたいと考えている。

他の質問項目

- ・福井国体に向けてのおもてなし
・都市公園について

市民ネットワーク

吉村 美幸



介護保険から切り離される要支援者の介護予防サービスを継続すべき

介護保険制度の改正により、要支援1と2が介護保険から切り離され、「今まで通りの訪問介護や通所介護を利用できなくなる」との声を多く聞く。今後も現行通り継続すべきである。

平成29年度より予防訪問介護と予防通所介護は新地域支援事業に移行する。しかし、本市では、従来の介護予防サービスも基準を緩和し継続して実施することで、混乱の無いよう努めていく。

他の質問項目

- ・不妊治療について
・武生中央公園のセントラルパークとしてのあり方について

政新会

安立 里美



財政

予算の適切な配分に努めよ

予算はどのような過程を通して編成されているのか。

市の当初予算の編成方針に基づき、各部署において新年度の事業計画に沿った予算額をとりまとめ、要求を行う。各部署から要求された内容については、施策の効果や必要性の検証、予算の重点的、効率的な配分を念頭に、財務課及び企画部長において要求額を調整する。その結果をもとに市長査定を行い、予算案として編成している。

他の質問項目

- ・安全な通学路の確保について
・教育補助員の待遇について

誠和会(自民・公明)

清水 和明



国体

30年開催の国体に向けての取組みを示せ

福井しあわせ元気国体・大会開催を好機ととらえ、明るく豊かで活力のある生涯スポーツ社会の実現を目指し、健康づくり事業と連携した取り組みを行わないのか。

コンセプトとしてレガシーの創出を掲げ、多くの市民とともに本市らしい開催を目指す。適切なコストで最大の効果を未来に残すように努める。また、市体育協会や学校と連携し、市民が継続してスポーツに親しむ環境を整備し、健康・体力づくり、生きがいの創造につなげていく。

他の質問項目

- ・しきぶ温泉湯菜里について
・これからの地域農業について

政新会

川崎 悟司



防災

「土砂災害防止法」に対しての取組みを示せ

①土砂災害特別警戒区域における支援制度では、改修費用の補助率が23%と低率であるが、他市では独自の厚い助成をしている例がある。その趣旨は何か。②当市管内の緊急を要する急傾斜地への安全対策を早急に施されないのか。

①他市における支援制度は、町内の大半が特別警戒区域に指定されるような中山間地域において、定住を支援するものとして聞いている。②28年度より急傾斜地崩壊対策事業を予定しており、県へ事業申請のための測量調査業務を行う。

他の質問項目

- ・オープンデータの進捗状況
・オープンガバメントへの取り組み

未来

小形 善信



選挙

18歳選挙権と主権者意識の啓発を図れ

①特別施設や大学での投票ができないか。期日前投票所を増やせないか。②18歳選挙権出前講座の取り組み内容は。③投票しやすい環境づくりを。④子ども議会に関連した取組みを。

①現在の投票所が新庁舎建設で使用できなくなるので、代替施設として検討。②高校生を対象に選挙権引き下げの背景や選挙運動の注意点を説明。③BGMを流したり投票所内のレイアウトを工夫したい。④中高生によるワークショップの開催を準備中。

他の質問項目

- ・不登校をめぐる状況、教職員の就業実態
・ひきこもりをめぐる状況、引きこもり支援策

日本共産党議員団

加藤 吉則





※一般質問

議員が行政全般にわたり、市長事者に対し、事務の執行状況や将来の方針等について説明を求め、疑問点をただすために行う質問のことをいいます。

観光

国民健康保険

定住化

問 越前市で外国人旅行者の誘客を図れ

答 平成28年度予算に和紙の里通りから五箇地区にかけて設置した無料WiFiを利用した外国人旅行者向けの多言語対応の整備が盛り込まれている。インバウンド(外国人の訪日旅行)を扱うのか。また、対象となる国はどこか。

問 平成28年度において改定する越前市観光振興プランにおいても具体的な施策を検討していく。また、県が東南アジアを中心に誘客を推進しているため、連携を強化し、インバウンドを推進していきたいと考えている。

他の質問項目

- ・コウノトリが舞う里づくりについて



市民ネットワーク 霜 実男

問 国保税の値上げ抑制を図れ

答 ①国保税値上げを抑えるための取り組みの成果はどうだったのか。②来年は消費税が10%になり、年金も減らされる中で国保税の値上げは市民生活をますます厳しくしないか。

問 ①収納対策では全庁体制で取り組み、前年より収納率を向上させた。②被保険者の皆様にはご負担をかけるが、医療費の増加や、基金もなくなり一般会計からの多額の繰り入れが続くことから税率の改定を行った。

他の質問項目

- ・市営住宅に住む高齢者の見守り体制について
- ・私立幼稚園に対する支援事業について



日本共産党議員団 前田 修治

問 総合戦略では定住化をベースにした政策を全庁的に取り組むべき

答 総合戦略では住宅施策を定住化のベースに置き、その他の施策においても定住化促進の視点で全庁的に取り組むべきである。そのために住宅施策の見直しが必要ではないか。

問 新年度の立地適正化計画の策定に合わせ、より一層、効果的な事業を体系化したい。また、制度の拡充と合わせた分かりやすい制度の設計に努めたい。

他の質問項目

- ・新庁舎建設について
- ・原子力防災時の住民避難について



市民ネットワーク 三田村輝士

問 人口減少対策の重点的な柱を示せ

答 今回の27年度3月補正と28年度当初予算を通じて、人口減少対策として重点的な柱となる対策は何か。

問 定住化の一層の促進をするために、本市において住宅を取得してもらったための「住宅取得緊急支援事業」や市内企業に勤める方の職住近接を進めていくための「従業員用共同住宅建設支援事業」を28年度予算に計上した。

他の質問項目

- ・女性エンジニア採用支援
- ・不法投棄・ポイ捨て対策



市民ネットワーク 吉田 啓三

議会を傍聴しましょう

6月定例会は **6月10日(金)** から開会予定です。

詳しい日程は議会事務局まで、お気軽にお問い合わせください。

人事

人権擁護委員の候補者の推薦に同意

川上 耕一氏 (高木町)

市民と議会との語る会を開催します

市民に開かれた議会の実現を目指して、市民の皆さまとの語る会を開催します。平成28年3月市議会定例会で論議されたことについてご報告し、ご意見をお伺いします。その後、設定テーマに沿って、意見交換を行います。日ごろ、市政に対して思っていること、感じていることなど、皆様のご意見をお聞かせください。ご参加を心からお待ちしております。

【概要】 第1部 議会報告会 第2部 意見交換会 (テーマに沿って)

日時	場所	テーマ	担当委員会
5月17日(火) 午後7時から 午後8時半	ハート・フル・たけふ (越前市福祉健康センター)	公共交通の整備	総務委員会
5月20日(金) 午後7時から 午後8時半	多目的ホール	地域ぐるみ福祉の推進 健康づくりの推進	教育厚生委員会

文化

新幹線

問 立体駐車場建設予定地の貴重な文化遺産を保存せよ

答 現庁舎西側の旧図書館跡地から平安時代の大小15の柱跡と前田利家が築城した石垣が発見された。公用車用の駐車場を建設すると生き残った遺跡は破壊されてしまったため、生き残っていた歴史文化遺産を残してほしい。

問 発掘調査では、墨書土器など国府関連の遺物は確認されていない。また、旧図書館工事に伴って破壊されている部分が多く当時の建物の規模やどのような性格の建物であったかなどは不明である。

他の質問項目

- ・武生東高等学校通学支援の全面的支援について
- ・新庁舎建設予定地の文化財調査の考え方について



未来 中西 眞三

問 北陸新幹線南越駅(仮称)の整備を計画的に進めよ

答 ①金沢〜敦賀間の新幹線開通が7年後に迫る中、南越駅から丹南地域の観光地へのアクセス対策や、駅周辺の都市計画はどのようなになっているか。②駅利用者の想定者数に変更はないのか。

問 ①観光地へのアクセスについては県や丹南広域組合と協議していく。駅周辺の都市計画については社会情勢を見据えながら検討する。②駅利用者推計は1日2千人で見直しは考えていない。

他の質問項目

- ・サルの捕獲について
- ・18才選挙権開始について



市民ネットワーク 小玉 俊一

議案の議決結果

平成28年第2回越前市議会定例会に提出された議案と議決結果は次のとおりです。

議案	件名	審議結果
議案第2号	平成27年度越前市一般会計補正予算(第7号)	可決(全員)
議案第3号	平成27年度越前市下水道特別会計補正予算(第3号)	可決(全員)
議案第4号	平成27年度越前市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決(全員)
議案第5号	平成27年度越前市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決(全員)
議案第6号	平成27年度越前市水道事業会計補正予算(第2号)	可決(全員)
議案第7号	平成28年度越前市一般会計予算	可決(全員)
議案第8号	平成28年度越前市下水道特別会計予算	可決(全員)
議案第9号	平成28年度越前市国民健康保険特別会計予算	可決(多数)
議案第10号	平成28年度越前市介護保険特別会計予算	可決(全員)
議案第11号	平成28年度越前市後期高齢者医療特別会計予算	可決(全員)
議案第12号	平成28年度越前市水道事業会計予算	可決(全員)
議案第13号	平成28年度越前市工業用水道事業会計予算	可決(全員)
議案第14号	越前市社会基盤整備基金条例の制定について	可決(全員)
議案第15号	地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の制定について	可決(全員)
議案第16号	越前市行政不服審査条例の制定について	可決(全員)
議案第17号	行政不服審査法等の施行に伴う関係条例の整備について	可決(全員)
議案第18号	越前市職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決(全員)
議案第19号	越前市職員の退職手当に関する条例の一部改正について	可決(全員)
議案第20号	越前市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例及び越前市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可決(全員)
議案第21号	越前市防犯隊設置条例の一部改正について	可決(全員)
議案第22号	越前市空き家等の適正管理に関する条例の全部改正について	可決(全員)
議案第23号	越前市自治基本条例の一部改正について	可決(全員)
議案第24号	越前市霊園設置及び管理条例の一部改正について	可決(全員)
議案第25号	越前市越前の里味真野苑設置及び管理条例の一部改正について	可決(全員)
議案第26号	越前市小次郎公園設置及び管理条例の廃止について	可決(全員)
議案第27号	越前市簡易水道事業施設設置及び管理条例の廃止等について	可決(全員)
議案第28号	越前市サッカー場設置及び管理条例の制定について	可決(全員)
議案第29号	福井県市町総合事務組合規約の一部変更について	可決(全員)
議案第30号	専決処分の承認を求めることについて(平成27年度越前市一般会計補正予算(第6号))	承認(全員)
議案第31号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意(全員)

賛否の公表

賛成・反対の双方があった議案などについて表示します。(賛成○ 反対×)

議案等の名称	議員名	賛否																					
		未来					市民ネットワーク					誠和会			政新会			共産					
		佐々木哲夫	小形善信	中西眞三	西野与五郎	伊藤康司	福田往世	片粕正二郎	吉村美幸	小玉俊一	霜実男	吉田啓三	三田村輝士	佐々木富基	大久保健一	清水和明	川崎俊之	前田一博	安立里美	川崎悟司	城戸茂夫	加藤吉則	前田修治
議案第9号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	×	×

(注) 議長は過半数議決の採決には加わりません。特別多数議決の採決には議長も加わります。

誠和会：誠和会(自民・公明) 共産：日本共産党議員団

総務委員会 所管事務調査

市役所立体駐車場建設予定地における埋蔵文化財の発掘状況の調査を実施

総務委員会は、3月16日に立体駐車場建設予定地における埋蔵文化財の発掘状況の調査を実施しました。
当日は、現地において、関係理事者及び埋蔵文化財発掘調査業務を請け負う調査員から説明を受けました。
3月定例会で審議された平成27年度一般会計補正予算(第7号)中の、埋蔵文化財調査工事業費の予算の減額補正理由については、遺跡の調査は当初二層で予定されていましたが、平安時代の遺跡が一層に集約される複数の年代であったことから一層のみの調査となったためであることを確認しました。
また、今後、本庁舎の基本設計、実施設計を行っていく上での調査については、時間的余裕をもって取り組むことが望ましいとの意見がありました。



平安時代の遺構(柱の穴)や須恵器などが発見された駐車場建設予定地(幸町)

このたびの熊本地震によって尊い命を失われた方々に深い追悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。
また、被災地域の一日も早い復旧、復興を衷心よりお祈りいたします。

越前市議会

あなたの声が議会に反映されます!

議会モニター募集について

市民の皆様から議会活動についての意見、要望等をお聞きし、市民ニーズを反映した議会運営を図るため、市議会モニターを設置します。
議会モニターは定数8人で、今回公募する一般市民モニター3人のほか、団体から推薦されたモニター5人で構成されます。議会モニターには、議会の本会議や委員会審議など直接審議過程を傍聴していただき、会議において議員と議会運営に関する意見交換を行っていただきます。

◆応募資格 18歳以上の市内在住者で、年5回程度の会議に参加できる人

◆任期 1年

◆応募方法 「応募の動機及び現在の市議会に対する思いと市議会に望むこと」を800字程度(様式自由)にまとめ、応募用紙に住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、郵送、ファックス、又はメールでお申し込みください。応募用紙は市ホームページからダウンロードできます。(郵送等もします。)

※電子メールの場合は件名を「議会モニター応募」としてください。

◆応募締切 5月23日(月)

※郵送の場合、当日消印有効

◆応募・問合せ先

〒915-1853

市議会事務局あて(住所の記載は不要です)

電話 22-13426

FAX 23-13000

電子メール gikai@city.echizen.lg.jp

議会だより編集委員会

委員長 佐々木哲夫

副委員長 加藤吉則

委員 清水和明

委員 吉村美幸

委員 安立里美

市議会事務局

Tel (22) 3426